

宿泊療養施設における新型コロナウイルス感染症患者の確認について

市内の宿泊療養施設（横浜伊勢佐木町ワシントンホテル）に勤務する委託事業者の職員1名が、新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。

1 患者概要

年代 30代

性別 女性

居住地 市外（県内）

宿泊療養施設での主な業務：清掃作業、事務所内での作業

2 経過

7月18日（日）勤務なし。

7月19日（月）7時30分から18時30分まで勤務。

7月20日（火）7時30分から18時30分まで勤務（最終出勤日）。

夜間に倦怠感出現。

7月22日（木）発熱。

7月23日（金）県内医療機関受診し、PCR検査実施、陽性判明（軽症）

3 疫学調査の状況

7月23日（昨日）にY-AEIT（横浜積極的疫学調査チーム）が現地調査を実施しました。

当該患者はこれまでに陽性となったスタッフとの濃厚接触はなく、感染経路不明です。感染対策を徹底していたため、宿泊療養施設での業務による感染の可能性は低いと考えています。

また、当該患者からの濃厚接触者はありません。ただ、念のため、接触のあったスタッフ27名を、7月24日、25日にY-AEITが集団検査を実施します。

人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

お問合せ先		
健康福祉局健康安全課健康危機管理担当課長	木野知 裕	045-671-2468